



2025年8月29日

各 位

会 社 名 株式会社ミクリード

代表者名 代表取締役社長 片山 礼子
(コード番号:7687 東証グロース)

問合せ先 管理部長 谷口 学
(TEL:03-6262-5176)

株式会社ひとまいるとの資本業務提携契約締結及び その他の関係会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社ひとまいる(本社:東京都北区 代表取締役社長 兼 CEO 前垣内 洋行、以下、「ひとまいる」といいます。)との間において、資本業務提携(以下、「本資本業務提携」といいます。)を行うことを決定し、本日、両社間において資本業務提携契約の締結を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当社のその他の関係会社である株式会社SKYグループホールディングス(以下、「SKYグループホールディングス」といいます。)が保有する当社の普通株式の全部を、立会外市場取引(ToSTNeT-1)を通じてひとまいるが取得することに関し、ひとまいるとSKYグループホールディングスとの間で、本日付で合意されたことを認識いたしました。本株式取得により、その他の関係会社の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 本資本業務提携の概要

1. 本資本業務提携の経緯、目的

当社は、業務用食材卸として事業成長しており、取引先はひとまいる同様に飲食店であり、特に個人経営の飲食店から小規模飲食店への顧客領域の拡大を狙っております。また、取扱商材を冷凍加工食品や調味料から、ドリンクや酒類へ拡充することに取り組んでおります。

ひとまいるは、2025年5月15日付でグループ中期経営計画「TRANSFORMATION PLAN 2028」を発表し、持続可能に成長し、収益力を向上するために、事業領域を酒類販売以外に拡張すること、自社商品だけでなく、他社の商品を取り扱える販売プラットフォームを形成し、多種多様な商品やサービスを拡充することで、客単価向上及び配送効率を高めるとともに、更なる顧客獲得と顧客満足度向上を計画しております。

当社とひとまいるの両社は、飲食店を主とした取引先としておりますが、外食産業を取り巻く景況感は回復基調であるものの、コロナ禍以降、外食消費の動向は著しく変化するとともに、物流の2024年問題の影響により、飲食店に納品される商材の納品頻度は下がり、在庫スペースが限られる飲食店にとっては、営業に直接影響を及ぼしているとともに、人件費や各種エネルギー価格の上昇などを受けてコスト増となっていることから、飲食店のニーズはさらに多様化することが予想され、これまで以上に情報アンテナの感度を上げ、サービスを創出することで、顧客満足度を上げることが求められます。

このような状況のもと、ひとまいるの強みである、毛細血管のように張り巡らされた物流網であれば飲食店のニーズに応じた納品が可能であり、両社の得意領域を活かしながら、受注から納品・請求といった一連の商流と物流の効率化を図るとともに、今後の成長戦略の達成に向けて、取引顧客及びサービスの基盤拡大並びにビジネスノウハウ及びリソースの共有に向けた本資本業務提携を行うことで、両社の企業価値を最大化することを目的としております。

2. 本資本業務提携の内容

両社の経営資源・ノウハウを最大限活用し、両社の事業を育成・拡大すべく、以下に代表される事項の実施を目指すことに關して合意しており、今後詳細についての協議を進めてまいります。

(1) 本資本業務提携に基づき今後検討する業務提携の領域

① 営業体制強化

ひとまいるが計画する販売プラットフォームの活性化を通じた相互繁栄の実現及び当社が取り扱う商材を「カクヤスモデル」(ひとまいるの子会社である株式会社カクヤスの小型倉庫等から飲食店及び一般顧客に短時間で配送するモデル)により配送することの実現に向けた協力体制構築

② 商品仕入先・商品管理体制等の相互協力

両社の得意領域の商品の仕入先及び商品管理、販売戦略など相互協力、補完体制構築

③ インフラ面の共同使用

受注システムの共同使用等

④ 販促・PR 活動

販促活動のさらなる強化、相互連携

⑤ 人材交流

出向等により互いのノウハウを享受する人材交流

(2) 本資本業務提携に基づく資本提携の内容

ひとまいるは、当社のその他の関係会社であるSKYグループホールディングスから、本日、立会外市場取引(ToSTNeT-1)を通じて以下のとおり当社株式を取得すること(以下、「本株式取得」といいます。)を決定しております。

① 本株式取得の株式数

1,560,600株・23.67%(2025年6月30日時点の発行済株式総数に対する比率)

② 本株式取得の総額

881百万円(1株当たりの取得価格 565円)

③ 1株当たり取得価格の金額の算定方法

ToSTNeT-1における取引実施日前営業日となる2025年8月28日の終値を基準として算定しております。

④ 本株式取得の実行日

2025年9月2日(予定)

⑤ 持分法適用会社の異動

本株式取得に伴い、当社はひとまいるの持分法適用会社となります。

3. 資本業務提携先の概要

① 名称	株式会社ひとまる			
② 所在地	東京都北区豊島二丁目3番1号			
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 兼 CEO 前垣内 洋行			
④ 事業内容	酒類販売業			
⑤ 資本金	72,554,885 円			
⑥ 設立年月日	1982 年 6 月 15 日			
⑦ 大株主及び持株比率 (2025年3月31 日現在)	株式会社SKYグループホールディングス		46.97%	
	伊藤忠食品株式会社		7.75%	
	三菱食品株式会社		7.75%	
	カクヤス従業員持株会		5.53%	
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)		4.10%	
	麒麟麦酒株式会社		2.23%	
	アサヒビール株式会社		2.17%	
	サッポロビール株式会社		2.17%	
	サントリー株式会社		2.17%	
	松井 隆行		1.24%	
⑧ 当社と当該会社との間の関係				
資本関係		該当事項はありません。		
人的関係		該当事項はありません。		
取引関係		ひとまるの子会社が当社の代理店販売を行っております。		
関連当事者への該当状況		ひとまるは当社のその他の関係会社の子会社であるため、関連当事者に該当いたします。		
⑨ 最近3年間の経営成績及び財務状態(連結、単位:百万円。特記しているものを除きます。)				
決算期		2023 年3月期	2024 年3月期	2025 年3月期
連結純資産		2,815	4,116	4,230
連結総資産		33,086	33,953	36,059
1株当たり連結純資産(円)		100.28	144.71	147.29
連結売上高		114,960	129,406	134,514
連結経常利益		800	2,878	1,815
親会社株主に帰属する連結当期純利益		609	1,595	536
1株当たり連結当期純利益(円)		21.79	56.48	18.79
1株あたり配当金(円)		30.00	50.00	40.00

4. 本資本業務提携契約の日程

- ① 取締役会決議 2025年8月29日
- ② 本資本業務提携契約締結日 2025年8月29日
- ③ 本資本業務提携開始日 2025年8月29日

5. 企業・株主間のガバナンスに関する合意又は株主保有株式の処分若しくは買増し等に関する

合意の内容及び目的

該当事項はありません。

6. 今後の見通し

本資本業務提携の当社の業績への具体的な影響額については、2025年5月15日に公表しました 2026年3月期の業績予想には織り込んでおらず、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせします。

Ⅱ. その他の関係会社の異動

1. 異動が生じる経緯

上記「Ⅰ. 本資本業務提携の概要 2. 本資本業務提携の内容 (2) 本資本業務提携に基づく資本提携の内容」に記載の本株式取得が実行されることに伴い、ひとまいるは新たに当社のその他の関係会社となる予定であります。

2. 異動する株主の概要

(1) その他の関係会社に該当しないこととなる株主

① 名称	SKYグループホールディングス
② 所在地	東京都千代田区神田須田町一丁目12番地山萬ビル907号室
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 相馬 次郎
④ 事業内容	関係会社管理および不動産賃貸業
⑤ 資本金	10,000,000 円

(2) 新たにその他の関係会社となる株主

ひとまいるの概要は、上記「Ⅰ. 本資本業務提携の概要」の「3. 資本業務提携先の概要」をご参照下さい。

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数および議決権所有割合

(1) SKYグループホールディングス

	属性	議決権の数(議決権所有割合)		
		直接所有分	合算対象分	合計
異動前 (2025年3月31日現在)	その他の関係会社	15,606個 (23.68%)	—	15,606個 (23.68%)
異動後	—	—	—	—

(2) ひとまいる

	属性	議決権の数(議決権所有割合)		
		直接所有分	合算対象分	合計
異動前 (2025年3月31日現在)	—	—	—	—
異動後	その他の関係会社	15,606個 (23.68%)	—	15,606個 (23.68%)

4. 異動予定年月日

2025年9月2日

5. 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無

SKYグループホールディングスは当社の開示対象となる非上場の親会社等に該当いたしておりましたが、本資本業務提携により、当社のその他の関係会社でなくなることから、開示対象となる非上場の親会社等に該当しないこととなります。なお、ひとまいるは当社のその他の関係会社となりますが、東京証券取引所スタンダード市場に上場しているため、開示対象となる非上場の親会社等には該当しません。

6. 今後の見通し

その他の関係会社の異動による業績への影響はありません。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合は速やかに開示いたします。

以上